オホーツク サロマ



佐呂間町イメージキャラクター
『 ももちゃん 』



サロマ湖展望台からの眺望

目　次

1）サロマってどんなまち？
2）交通アクセスは？
3）サロマの住まいは？
4）見どころは？（観光スポット&イベント情報）
5）サロマでの子育ては？（施設&支援制度）
6）サロマの教育は？
7）サロマの仕事は？
8）サロマの医療や福祉は？
9）サロマでのお買い物は？

【 佐呂間町町章 】

"サロマ"ってどんなまち？

佐呂間町は、北海道北東部のオホーツク海に面するオホーツク総合振興局管内のほぼ中央に位置する総面積404.94㎢、人口4,537人（令和7年3月31日現在）のまちで、北側は北海道最大の面積を誇るサロマ湖に面し、また、内陸部には肥沃な大地が広がっています。

一次産業が盛んで、農業ではサロマ和牛やサロマ豚、町のキャラクターになっている南瓜が知られており、また、漁業ではホタテや牡蠣などが特産品となっています。

気候は、オホーツク海側に位置していることもあり、年間を通して過ごしやすい気候ですが、冬場は流氷が訪れ、厳寒の地となります。

降雪量は、雨雲が大雪山系の山々に阻まれることにより日本海側より少なく、気温が低いこともありサラサラの雪質で、重労働である除雪も比較的楽な地域です。



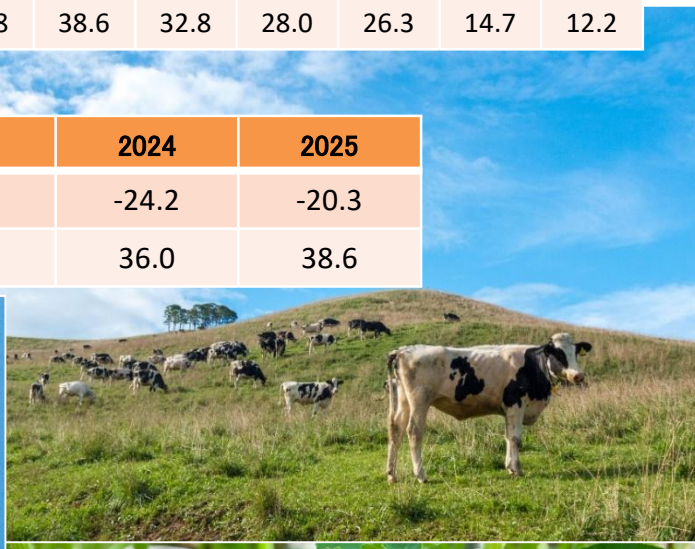
2025年の月毎の気温

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最低	-19.9	-19.0	-16.5	-8.0	-2.1	3.9	9.0	12.3	4.3	-4.8	-8.3	-20.3
最高	5.7	10.6	11.8	20.0	29.5	33.8	38.6	32.8	28.0	26.3	14.7	12.2

過去5年の最低・最高気温

年	2021	2022	2023	2024	2025
最低気温	-25.1	-24.2	-24.0	-24.2	-20.3
最高気温	36.7	32.8	35.5	36.0	38.6







交通アクセスは？

空の便 （女満別空港）

◆札幌（新千歳）から　約45分
◆東京（羽田）から　約１時間45分
◆大阪（関空・伊丹）から　約2時間
◆名古屋（中部国際）から　約１時間50分

※最寄りの女満別空港から佐呂間町までは、車で約１時間の距離です。

鉄 路 （JR）

◆札幌駅から遠軽駅　約3時間50分
（特急オホーツク）

※最寄りのJR遠軽駅から佐呂間町までは、車で約40分の距離です。



バス （町内・町外線）

【町内路線】（スクールバスを兼ねています。）
◇町内６路線運行　※乗車料金は無料
◇フリー乗降　※市街地や危険個所を除く
◇月曜日～土曜日運行　※日曜日・祝日全便運休



【町外路線】
◆遠軽線（週５日運行）～毎週 月～金曜日
◆北見線（週５日運行）～毎週 月～金曜日
◆網走線（週１日運行）～毎週 水曜日
◆乗車料金（片道料金）
・一般（中学生以上）：500円　・小学生：200円　・幼児：無料
・身体障害者手帳等お持ちの方と介護人：200円
※ただし、介護人は一人まで



◆都市間高速バス『イーグルライナー』（斜里バスが運行）
・札幌市～知床間を運行、佐呂間町若佐で乗降車可能（札幌方面のみ）
（電話予約　中央バス予約センター：0570-200-600／斜里バスターミナル：0152-23-0766）

自動車での移動

◆北見市まで　約50分　◆網走市まで　約１時間　◆紋別市まで　約１時間
◆遠軽町まで　約40分
◆札幌市まで　約3時間30分（約280km）　◆旭川市まで　約2時間10分（約140km）
※札幌市・旭川市までは、高規格道路及び高速道路を使用した場合
◆帯広市まで　約2時間50分（約160km）　◆釧路市まで　約3時間10分（約180km）

サロマの住まいは？

町営住宅

◎町営住宅は、栄、若佐、緑園、西富、宮前、浜佐呂間、若里団地があります。
◎入居者の資格
・世帯全員の年間所得が規定額以下の方　・国税等の滞納がない方
・住宅に困窮している方　・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員でない方


若佐第1団地


宮前団地


浜佐呂間団地

勤労者住宅用地の分譲

◎勤労者住宅用地は、若佐・西富・浜佐呂間地区に整備しています。西富地区は全ての区画が埋まっており、空いている区画は、若佐地区と浜佐呂間地区です。
◎分譲の条件は、①購入後に居住すること。②購入予約後3年以内、または取得後1年以内に住宅を建設すること。③取得後3年間は譲渡できないこととなっています。

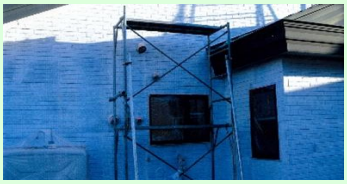
分譲地区名	分譲価格	分譲面積
若　佐	862,851～863,698円	356.55～356.90㎡
浜佐呂間	939,258～939,978円	365.47～365.75㎡

空き家バンク

◎空き家や空き地などを町公式ホームページや北海道版・全国版の空き家バンク内で紹介し、登録物件の希望者のマッチングを行っています。
◎物件取引に関する契約行為などは、ご本人同士で取り交わしていただいています。

住宅建設促進事業

◎対象となる住宅
・町内で新築、増築、改築、改修する個人の住宅
・既存住宅の改修は、改修費用が50万円以上（消費税を除く）
・町内の建設業者が工事を行う住宅
◎助成金の内容
・新築、増築、改築は15,000円/㎡で、限度額は200万円
・改修工事は、改修費の1/10で、限度額は100万円
・増改築を伴う改修工事は、限度額が200万円





見どころは？（観光スポット）

サロマ湖展望台









北海道最大の湖〝サロマ湖〟全体を一望でき、砂洲を隔てたオホーツク海も望むことができる唯一の絶景スポットです。

展望台は令和５年のゴールデンウイークにリニューアルオープンしました。



道の駅サロマ湖＆物産館みのり





国道238号沿いの道の駅「サロマ湖」は、オホーツク沿岸の観光拠点施設の役割を担っており、物産館「みのり」を併設し、充実した観光情報の提供や町内外の特産品を多数揃えています。

また、道の駅周辺には、体験農園、ドッグランなどがあり、娯楽施設としても楽しむことができます。





見どころは？（イベント情報）

サロマ大収穫祭 （10月第1日曜日）





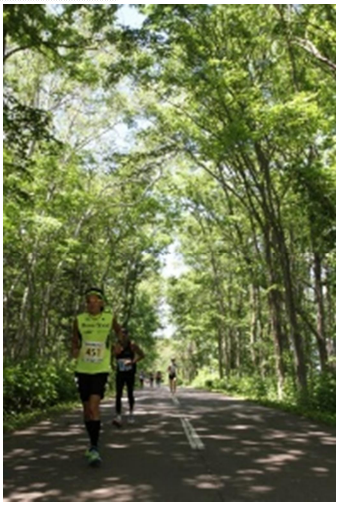


一年の収穫に感謝するお祭りで、サロマ湖産養殖ホタテの即売会をはじめ、サロマ和牛やサロマ豚四軒園、地場産の野菜など、〝自慢の海と山の幸〟が楽しめます。

ステージでは有名アーティストによるライブや、大抽選会が行われ、毎年、各地から1万人前後が来場し、秋を彩る一大イベントになっています。

サロマ湖100㎞ウルトラマラソン （6月最終日曜日）







サロマ湖周辺の北見市（常呂町）～佐呂間町～湧別町にまたがる100㎞のコースは、日本陸上連盟の公認コースで、4,000人以上のランナーが完走を目指します。この過酷なマラソンを10回完走すると「サロマンブルー」と呼ばれる称号が授与されます。

また、ランナーと地元高校生などの地域ボランティアの絆が生まれるのも、この大会の魅力のひとつとなっています。

サロマでの子育ては？（施設）

保育所・子育て支援センターあいあい



佐呂間保育所では、保護者や家族の病気などの理由により、家庭での保育が困難になった場合に、お子さんをお預かりする一時保育を行っています。

また、保育所には子育て支援センターが併設されています。

図書館・児童館



図書館では、お子さんの年齢にあった本棚を設置しているほか、子育てに関連する書籍を取り揃えています。また、絵本や紙芝居の読み聞かせも行っています。

児童館は、図書館に併設されており、子どもたちが元気に遊べるよう、色々な行事を行っています。

武道館・温水プール　スター

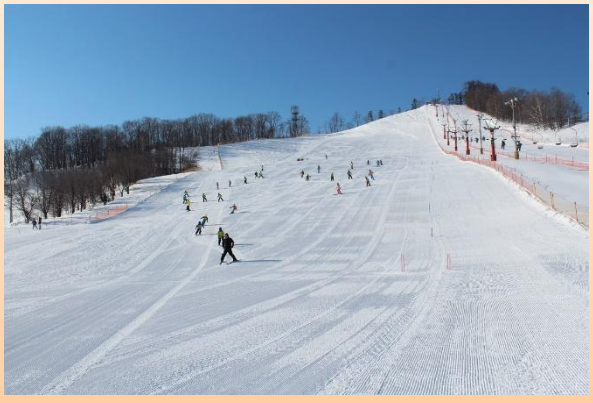


新１年生を対象としたスイミングスクール、親子で楽しめる運動スクールや武道館開放事業により、一年を通じて体を動かすことができます。

また、トレーニングルームもありますので、運動不足解消にも役立ちます。

冬期間には、目の前にあるパークゴルフ場をスノーシューで歩くこともできます。

町営スキー場



一部急斜面もありますが、全体的になだらかな斜面のため、子どもから大人まで楽しめるファミリーゲレンデです。

公園



総合公園・農村公園・交通公園・小公園・児童公園などがあり、ゆっくり散歩したり、遊具で遊ぶこともできるので、のんびり過ごすことができます。

サロマでの子育ては？（支援制度）

妊娠・出産・子育ての相談

・子育て世代包括支援センター
妊娠期から子育て期の悩みや疑問、心配などを気軽に相談できる窓口です。

・産後ケア事業
お母さんの体調や授乳、育児の相談を助産院やご自宅で助産師さんに相談できます。

・赤ちゃん相談
赤ちゃんの成長や発達の確認、離乳食の進め方、そして子育て中のお母さん同士の交流の場で、保健師や栄養士などのスタッフが相談に応じます。

・子育て自由相談
各分野の専門である助産師、栄養士、保健師が子育てについての相談を受け付けます。

・育児相談
育児についての困っていることや聞きたいことなど、電話や来所による相談を行っています。

・パパママたまご教室
妊娠中から出産、育児に関する講座を開催しています。親御さん同士の交流の場となっています。

・お話あいあい
子育てに関するいろいろな情報や知識をお伝えしています。

・めるくる（放課後等デイサービス）
発達に心配のあるお子さんに、日常生活で必要なコミュニケーション力や、自分の気持ちを表現したり相談する力を、自分らしい方法で育むことができるよう支援します。

出産や子育てに対する支援

・妊婦健康診査費への助成
妊婦健診受診にかかる費用を助成しています。

・新生児聴覚検査費への助成
赤ちゃんの聴覚に異常が無いかどうか早期に発見する検査の検査費用を助成しています。

・産婦健康審査費への助成
出産後のお母さんの健康状態を確認する健診費用を助成しています。

・不妊治療費への助成
一般不妊治療や生殖補助医療で要した費用の自己負担額に助成しています。

・フッ素塗布事業の実施
乳幼児健診の際、歯へのフッ素塗布を希望されるお子さんに無料で実施しています。

・出産お祝い金の支給
お子さんの誕生をお祝いするため、お子さん一人につき10万円を支給しています。

・任意予防接種費用への助成
おたふくかぜや水痘、肺炎球菌などの任意予防接種を受けた費用の一部助成をしています。

・子育て応援医療費助成事業
0歳から高校生等までのお子さんが、病院や調剤薬局にかかった際の医療費（保険適用分のみ）を助成し、無料としています。

・児童手当
中学校卒業までのお子さんを養育している方を支援しています。

・児童扶養手当
お子さんを育てているひとり親のご家庭を支援しています。

・特別児童扶養手当
障がいのある満20歳未満のお子さんを育てているご家庭を支援しています。

サロマの教育は？

佐呂間小学校



佐呂間中学校



若佐小学校



学校給食センター



小学校は若佐地区、佐呂間市街にそれぞれ1校ずつあり、中学校は佐呂間市街に1校あります。遠距離通学となる児童生徒の皆様は、6路線運行しているスクールバスにて通学しており、給食は、佐呂間小学校に併設されている学校給食センターにて調理され、各小中学校に配送しています。

支援制度

・小中学生資格取得検定補助金
日本漢字能力検定や実用英語技能検定の検定料と振込手数料を助成しています。

・学校体育文化活動費助成
小中学生や高校生が管内大会の予選を突破し、全道や全国などの大会に参加する場合、その交通費や宿泊費などを助成しています。

・学校給食費の無償化
令和3年度から小中学校の児童生徒に提供する給食費を無償化しています。

・タブレット端末の貸し出し
国が進めているギガスクール構想に対応するため、小中学生の児童生徒一人一人にタブレット端末を貸し出し、デジタル機器を活用した授業を行っています。

・スクールバスの運行
町内6路線のスクールバスは、一般客と混乗することになりますが、全ての区間を無償で運行しています。

・ちびっ子探検学校ヨロン島参加事業への助成
ちびっ子探検学校ヨロン島（鹿児島県）へ参加する小学生の参加費用を助成しています。

佐呂間高等学校



高等学校は佐呂間市街にあり、遠距離通学となる生徒の皆さんは、スクールバスにて通学しています。

各学年１クラスの３クラス編成で、全校生徒数は69名です。（令和６年度）

クラブ部活動は、サッカー部、テニス部、バスケットボール部、バドミントン部、吹奏楽部、放送局が活動を行っています。

生徒達が写真の腕前を競うフォトコンテストを実施しており、サロマの日常の一コマをそれぞれの感性で切り取った秀逸な作品が審査員を唸らせています。（下の２作品は、生徒さんが撮影したものです。）





支援制度

・佐呂間高等学校入学者給付金
入学者に対して、学校生活に必要な資金として一律10万円を給付しています。

・タブレット端末の購入補助
高校生活で必須となる学習用タブレットを購入する費用を助成しています。

・佐呂間高等学校在校生対象の教科書無償提供
授業で必要な教科書は、町で購入し、生徒の皆さんに無償提供しています。

・模試や検定の受験料の補助
各種模擬試験や資格取得検定にかかる受験料を全額補助しています。

・姉妹校への交流派遣
姉妹校のアラスカ州パーマ高校へ短期留学を希望する生徒さんの渡航費用を助成しています。

・部活動遠征費の補助
部活動での遠征費などを助成し、保護者の皆さんの負担軽減を図っています。

・佐呂間高等学校学校卒業生修学応援補助金
卒業後、翌年度又は翌々年度に大学や短大、専門学校に進学する場合に修学に関する資金を助成しています。
【大学：50万円×４年、大学院：50万円×６年、短大・専門学校：25万円×２年】

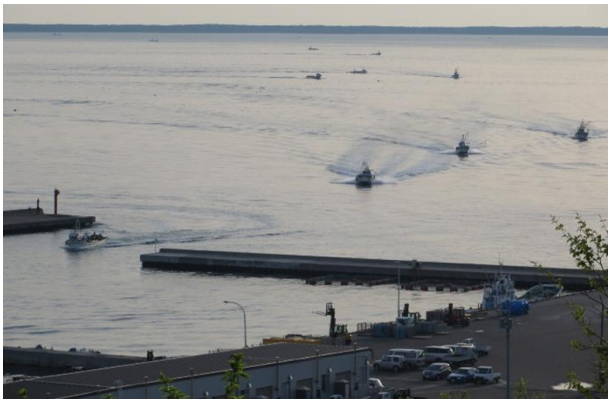
・佐呂間高等学校卒業生就職等応援給付金
卒業後、就職や就職のための学校へ進学する場合、準備資金として一律10万円を給付しています。

サロマの仕事は？

緑豊かで広大な大地を活用した酪農・畑作農業とオホーツク海とサロマ湖でのホタテやカキ貝漁業が基幹産業で、農畜産物や水産物の加工がとても盛んです。

しかし、近年は農業における経営者の高齢化や担い手不足による離農が増えてきており、重要な存在である産業を守るため、町や農業団体では新規就農者に対する支援を行っています。







支援制度（一次産業）

【町が行う支援】

◎新規就農予定者就農研修支援資金貸付金
町内で長期研修を行っている就農予定者に最大２年間支援金を貸し付けます。
※月10万円（配偶者あり）、月５万円（単身者） ※５年間の営農で償還を免除します。

◎経営自立安定補助金（新規就農奨励補助金）
農地、農業用施設、機械、家畜等を購入するために借り入れる農業制度資金等に対して助成します。 ※借入金の1/5以内で、限度額は1,000万円です。

◎農業後継者育成支援対策事業
後継者のいる農業者や5年後に5割以上の規模拡大をする方の農業関係制度資金等に助成します。 ※制度資金の1/10以内で、限度額は500万円です。

◎産業後継者就業奨励金
農業、漁業、商工業の後継者に、30万円の奨励金を交付します。

【農協が行う支援】

◎JAサロマ新規参入支援対策事業
農地・乳牛・機械・施設等の賃貸料の1/2を助成します。 ※年間200万円上限×５年

◎新規就農者受入対策事業
組合長の営農計画認定を受けた方（乳牛飼養25頭以上など）に100万円を支給します。

◎新規就農者受入対策事業（農業後継者）
新規学卒者、Uターン者に100万円、法人の新規構成員で35歳未満の方に50万円を支給します。

【農業公社が行う支援】

◎就農研修者家賃助成事業、大型特殊免許取得支援事業

支援制度（商工業ほか）

【町が行う支援】

◎商工業活性化事業補助金

事業所等の整備を行う商工業者に施設整備費等の一部を支援しています。

・対象者

①町内に住所を持つ個人または法人で、既に事業を営んでおり、商工会の会員や会員になること

②5年以上事業継続が見込まれること。

③町税等の滞納がないこと。

④町や農林水産業協同組合より1/2以上の出資を受けていないこと。

・対象事業は、施設整備費で税別100万円以上の事業、または補助対象経費の1/2以上を町内業者から調達する事業

※事業者は、整備費に2/10を乗じた額で、限度額は400万円

※後継者は、整備費に3/10を乗じた額で、限度額は600万円

※新商品開発は、経費に1/2を乗じた額で、限度額は100万円

◎小規模事業者開業支援補助金

町内で新たに開業する商工業事業者を支援しています。

・対象者

①町内で開業する事業者で、商工会の会員や会員になること。

②佐呂間町に住所がある、または、実績報告提出までに住所を町内に移転すること。

③事業主や代表者が成人であること。

④開業後、5年以上事業を継続すること。

⑤事業計画に収益性や継続性が認められること。

⑥事業実施に関わって地域の理解が得られること。

⑦町税等の滞納がないこと。

⑧暴力団員でないこと。また、暴力団とかかわりを持っていないこと。

・建物や土地、機械設備、車両などの購入経費を支援する開業支援補助金と、開業後3年間の店舗、事務所等の賃貸料を助成する経営支援補助金による制度です。

※上記2つの補助率は、それぞれ1/2で、2つの補助金限度額は合計で600万円です。

※経営支援補助金は、月額5万円で36ヶ月以内となります。

◎建設技術者養成修学資金貸付制度

町内の建設関係事務所に雇用され、技術資格取得のために雇用主の職務命令により学校等へ修学する方に修学資金の貸付を行っています。

※貸付額は月額5万円以内で、無利子です。 ※24ヶ月が上限です。

※一定の条件を満たすことで、債務の返還を免除される場合があります。

◎大型自動車免許等取得費補助金制度

事業所が従業員の大型自動車免許等を取得させる経費を負担している場合、その対象経費の2/3以内を助成しています。

◎介護職員養成修学資金貸付金制度

介護福祉士として町内の介護サービス事業所に就職する方

※月額5万円以下の希望する額を貸付しています。

※学校を卒業してから1年以内に町内の該当施設に就職し、従事した期間が貸付期間の1.5倍に達した場合は、貸付金の返還を全額免除します。

サロマの医療や福祉は？

佐呂間町には町立診療所が１ヶ所、歯科診療所が２ヶ所あります。
町立診療所のクリニックさろまの診療科目は、内科、外科、整形外科、皮膚科、小児科などで、町民の多くの方が利用しています。
第二次医療圏の遠軽厚生病院までは車で約40分、第三次医療圏の北見市までは車で約50分の距離に位置しています。
歯科診療所では、歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、小児歯科などを診療しています。
また、福祉施設も町内各所で多くのサービスを展開しており、ケアハウスやグループホーム、デイサービスやホームヘルパー事業、有料老人ホームや特別養護老人ホームなど、利用者の皆さんの利用目的に沿った施設が充実しています。


クリニックさろま



やつ歯科医院


若佐歯科診療所


サンガーデンさろま

サロマでのお買い物は？



佐呂間町は、豊かな自然で育まれた海の幸や山の幸が豊富にあります。

観光協会が出版している『ももちゃんマップ』や魅力紹介メディア『サロマップ』には、お店の情報が満載なので、是非ご覧になってください。

写真上が全町マップで、右側が市街地のマップです。お買い物だけではなく、宿泊場所やガソリンスタンドなどの情報も掲載しています。

佐呂間町公式ホームページ内に保存されていますので、アクセスしてみてください。

また、下の『サロマップ』と記入されている右側の二次元バーコードを読み込むと、いろいろな町の情報をゲットすることができます。



















移住のご相談は、
佐呂間町役場　企画財政課企画係
TEL：01587-2-1214　または
kikaku@town.saroma.hokkaido.jp
までお問い合わせください。

2026年10月作成